

萩野小CS通信



協働できる
学校づくりのために

令和5年11月17日発行
第10号 事務局 萩野小学校

ネギ栽培を通して

学習のまとめ

10月27日（金）に4年生で取り組んできたふるさと学習「ネギ栽培に学ぶ」の学習のまとめを行いました。

北海道内で2位の生産量を誇る北斗市の長ネギ。定植、管理、収穫、出荷調整、そして出荷。その7か月の間には多くの苦労があることを児童は体験を通して学ぶことができました。また、農業の現状について農家の方が抱えている問題を目の当たりにし、今後の農業について考えるきっかけとなりました。

今後、児童は1年間で学んだことをまとめ、発表会を行います。ふるさと萩野から学んだこと・・・児童にとって一生の宝物です。



稲刈り後の行方

精米作業

10月31日（火）に開発地域環境保全会の白戸さんのお宅で精米作業について教えていただきました。

稲刈りを終えてから約1か月。出荷に至るまでには脱穀、もみすり、精米とまだまだたくさんあることを学習しました。そして、昔の脱穀機を見せていただき、今の農機具の機械の便利さについて改めて考えさせられました。米ぬかの触り心地の良さも忘れることができない貴重な体験でした。

